

図書だより

第4号

2020. 8. 25
福島県立只見高等学校
図書部



「〇〇の秋」といえば？

第2学期が始まりました。今年の夏は、例年とは異なる過ごし方をした人も多いのではないのでしょうか。まだまだ暑い日が続いていますが、もうすぐ9月ですね。秋の気配を感じてみたい今日この頃、皆さんは「〇〇の秋」にどんな言葉を入れますか？ 私はもちろん……。

★「読書」と「探究」

この夏休み、某N村は『探究型読書』（編集工学研究所）という本を読みました。自由な読書もちろん楽しいのですが、「読み方」を変えると世界が大きく広がるかもしれません。読書を通して物事に対する考えを深めたい方におすすめです。※学校でも購入検討中

「探究型読書」の方法

【読前】①目次を読んでキーワードとホットワード（連想される言葉）を書き出し、図に表す。

②本を読む前と読んだ後で、自分はどのようになっているか（仮説）を思い描く。

【読中】①著者からの問いかけを見つけ、その主張を要約する。

②自分の中で生まれた問いについて、自分なりの答えを書き出す。

【読後】①【読前】で描いた仮説について振り返る。

②日常生活と関連付けて連想される物事を書き出す。

※『探究型読書』（編集工学研究所、クロスメディア・パブリッシング 2020年8月）

★新着図書情報（8月）

日本人のための英語学習法（里中哲彦）

「言いたいこと」から引ける敬語辞典（西谷裕子）

地球温暖化で雪は減るのか増えるのか問題（川瀬宏明）

身のまわりのありとあらゆるものを化学式で書いてみた

（山口悟）

ケーキの切れない非行少年たち（宮口幸治）

世界の古典と賢者の知恵に学ぶ言葉の力

（シン・ドヒョン ユン・ナル）

こども論語と算盤

（守屋淳）

★7月の図書館事情

開館日数… 24日

入館者数… 482人

貸出冊数… 88冊

1学年… 33冊

2学年… 21冊

3学年… 24冊

教員… 10冊

☆1冊読んだら周りの人に

すすめてみましょう！！